



もしものときのために



事故から子どもを守りましょう

1歳児から小学生にかけて子どもの死亡原因の第1位が「不慮の事故」です。子どもは好奇心が強く、大人が想像もできないような遊びや行動を起こします。事前に対策を考えておきましょう。



子どもの発達と起こりやすい事故例

発達の様子	新生児	6ヶ月	1歳	2歳	3歳
誤飲 窒息	●枕・やわらかい布団	●たばこ・薬・コイン・ボタン・電池など ●ひも・よだれかけ・ビニール袋			●洗剤・化粧品などを開けて飲む ●ピーナツ・豆類
やけど	●湯たんぽ・あんか 風呂・シャワーの湯	●食事中に湯のみなどを倒す ●ストーブ・アイロンに触る	●ポット・炊飯器の蒸気に触れる ●階段昇降	●ライター ●花火 ●カップめん	
溺水		●浴槽・洗濯機へ転落しておぼれる		●海や川やプールでおぼれる ●ビニールプール	
転落	●親がうっかり落とす	●ベッド ●自転車	●階段 ●ベビーカー ●いす	●プランコやすべり台 ●窓やベランダ	
打撲や切り傷		●角のあるおもちゃ ●扇風機の羽にさわる		●ドアにはさまる ●転んでテーブルの角などにぶつかる	
その他	●自動車内放置による 熱中症・交通事故	●自転車に乗せたまま離れる		●歯ブラシを口に入れたまま転倒する	

家の事故防止チェックポイント

居間

- たばこ・薬・コイン・アイロン・ポットなどは子どもの手の届かない場所などにきちんとしまう
- テープルクロスははずしておく
- 引き出しへロックしておく
- ドアに手をはさまないようにクッション材などをかける

洗面所

- 洗濯機使用中は子どもに注意をはらう
- カミソリや歯ブラシなど危険な物はきちんとしまう

お風呂場

- 浴槽の水は抜いておく
- 浴室のドアは鍵がかかっていますか？また、中からロックできないようにしておく

台所

- 包丁など危険な物はきちんとしまう
- 熱い料理などの入った鍋は手の届かないところにおく

窓・ベランダ・階段

- 階段には柵をする
- 踏み台になるような物は置かない

ワンポイント！

6歳未満の子どもを車に乗せる時にはチャイルドシートの着用が義務づけられています。成長に応じていろいろなタイプがありますので、体にあったものを使いましょう。装着の際には取り扱い説明書をよく読み、正しく装着、しっかりと固定をしましょう。

(公財)日本中毒情報センター 中毒110番・電話サービス

化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定し、応急処置などの緊急情報を無料で提供しています。※通話料はかかります。

相談先	電話	利用時間
大阪中毒110番	072-727-2499	365日24時間対応
つくば中毒110番	029-852-9999	365日9:00～21:00
たばこ専用電話	072-726-9922	365日24時間対応 (テープによる情報提供)

※中毒110番では、食中毒(細菌性)、慢性の中毒、小石、ビー玉などの異物誤飲については受け付けていませんので、最寄の医療機関へご相談ください。

広告

プレママあんしんサポート!!

プレママ 安心タクシー

太陽交通株式会社 太陽交通新潟有限会社
新潟市北区葛塚 4836-2 新潟市西区小新南 1-20-20
ご登録は 025-386-8111 へお願いいたします。

登録
無料

(事前登録が必要です)

定期検診や
お買い物にもどうぞ！

出産を控えたプレママの
みなさんを安心送迎サポート

